

2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月15日

上場会社名 あさかわシステムズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5249 URL <https://www.a-sk.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 三宅 安幸
 問合せ先責任者（役職名） 総合管理部長（氏名） 森 和幸 (TEL)072(464)7831
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月29日
 発行者情報提出予定日 2026年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有・無
 決算説明会開催の有無 : 有・無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	1,818	9.0	197	88.3	217	68.6	161	73.2
2025年3月期	1,669	—	104	—	128	—	93	—

（注）包括利益 2026年3月期 194百万円（65.1％） 2025年3月期 118百万円（—％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	156.71	—	17.9	11.0	10.8
2025年3月期	90.48	—	11.5	6.8	6.3

（参考）持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

（注）1. 2025年3月期より連結財務諸表を作成しているため、2025年3月期の対前期増減率については記載しておりません。また、2025年3月期の自己資本当期純利益率及び総資産経常利益率は、それぞれ期末自己資本及び期末総資産に基づいて計算しております。

2. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	2,070	996	48.1	967.24
2025年3月期	1,883	806	42.8	783.49

（参考）自己資本 2026年3月期 996百万円 2025年3月期 806百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	250	△81	△58	656
2025年3月期	△108	15	216	546

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	中間	期末	合計			
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2026年3月期	—	5.50	5.50	5	6.1	0.7
2027年3月期(予想)	—	7.00	7.00	7	4.5	1.3
	—	7.00	7.00		3.9	

（注）2025年3月期より連結財務諸表を作成しているため、2025年3月期の純資産配当率(連結)は、期末1株当たり純資産に基づいて計算しております。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,050	12.7	260	31.9	270	24.2	185	14.6	179.61

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更 : 有・無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有・無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有・無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有・無
- ④ 修正再表示 : 有・無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期	1,120,000株	2025年3月期	1,120,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期	90,000株	2025年3月期	90,000株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	1,030,000株	2025年3月期	1,030,000株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、堅調なインバウンド需要の継続や春季労使交渉における高水準な賃上げを背景とした雇用・所得環境の改善により、個人消費を中心に緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、中東情勢の緊迫化や国際紛争の長期化などを背景とした地政学的リスクの高まりにより先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが属する情報サービス産業におきましては、業務効率化や生産性向上を目的としたDX関連投資への需要が引き続き底堅く推移しております。当社の主な顧客である建設業界におきましては、公共投資は一定水準を維持するものの、建設資材・エネルギー価格の高止まりや慢性的な人手不足、金利環境の変化などにより、今後の見通しは依然として厳しい状況となっております。

このような状況のなか、当連結会計年度における業績は売上高1,818,887千円（前年同期比9.0%増加）、営業利益197,183千円（同88.3%増加）、経常利益217,427千円（同68.6%増加）、親会社株主に帰属する当期純利益161,407千円（同73.2%増加）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

総資産は2,070,192千円（前期末比186,213千円増）となりました。流動資産につきましては、1,484,594千円（同203,156千円増）となりました。これは主として現金及び預金が210,634千円、流動資産のその他が2,260千円それぞれ増加しましたが、売掛金及び契約資産が5,814千円、棚卸資産が3,935千円それぞれ減少したことによるものです。固定資産につきましては、585,597千円（同16,942千円減）となりました。これは主として有形固定資産のその他が3,508千円、無形固定資産のその他が36,051千円それぞれ増加しましたが、のれんが47,645千円、投資その他の資産のその他が10,153千円それぞれ減少したことによるものです。

(負債)

総負債は1,073,936千円（前期末比3,046千円減）となりました。流動負債につきましては、511,875千円（同37,693千円増）となりました。これは主として未払金が11,234千円、未払費用が35,018千円、未払法人税等が20,552千円、前受金が10,930千円それぞれ増加しましたが、買掛金が38,046千円、短期借入金が7,600千円それぞれ減少したことによるものです。固定負債につきましては、562,060千円（同40,739千円減）となりました。これは主として退職給付に係る負債が4,015千円、資産除去債務が1,887千円それぞれ増加しましたが、長期借入金が48,301千円減少したことによるものです。

(純資産)

純資産につきましては996,256千円（前期末比189,259千円増）となりました。これは主として親会社株主に帰属する当期純利益により利益剰余金が161,407千円、その他有価証券評価差額金が33,516千円それぞれ増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は656,802千円（前期末比110,634千円増）となりました。各キャッシュ・フローの状況と主要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は250,892千円となりました。これは税金等調整前当期純利益217,073千円、のれん償却額47,645千円、前受金の増加10,930千円等により増加したものの、仕入債務の減少3,730千円、法人税等の支払53,437千円等により減少したものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は81,435千円となりました。これは定期預金の払戻しによる収入118,500千円、投資有価証券の売却による収入51,633千円等により増加したものの、定期預金の預入れによる支出218,500千円、無形固定資産の取得による支出43,561千円等により減少したものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は58,823千円となりました。これは短期借入金の減少7,600千円、長期借入金の返済による支出45,558千円、配当金の支払額5,665千円によるものです。

(4) 今後の見通し

日本経済の見通しについては、賃金上昇の継続や雇用環境の改善を背景に個人消費は底堅く推移し、デジタル化や省人化需要の高まりによる設備投資の拡大が期待されるものの、金利環境の変化や海外経済の減速懸念、地政学的リスクの長期化に伴うエネルギーや物価の高騰により、引き続き厳しい状況が続くものと予想されます。

このような市場環境のなか、当社は、引き続き開発人員の確保、新商品開発の推進等により、持続的な成長を目指してまいります。

通期の経営成績といたしましては、売上高2,050百万円（前期比12.7%増）、営業利益260百万円（同31.9%増）、経常利益270百万円（同24.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益185百万円（同14.6%増）を予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	664,667	875,302
売掛金及び契約資産	570,737	564,922
棚卸資産	5,481	1,545
その他	43,854	46,114
貸倒引当金	△3,303	△3,290
流動資産合計	1,281,438	1,484,594
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	6,251	7,493
その他（純額）	5,315	8,824
有形固定資産合計	11,567	16,317
無形固定資産		
のれん	142,935	95,290
その他	27,921	63,972
無形固定資産合計	170,856	159,262
投資その他の資産		
投資有価証券	246,543	244,699
繰延税金資産	85,645	87,543
その他	87,927	77,774
投資その他の資産合計	420,116	410,017
固定資産合計	602,540	585,597
資産合計	1,883,978	2,070,192

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	83,546	45,499
短期借入金	7,600	—
1年内返済予定の長期借入金	37,838	40,581
未払金	54,280	65,514
未払費用	54,181	89,200
未払法人税等	31,951	52,503
前受金	120,967	131,898
賞与引当金	69,469	72,647
その他	14,346	14,029
流動負債合計	474,181	511,875
固定負債		
長期借入金	249,450	201,149
繰延税金負債	946	2,088
退職給付に係る負債	197,004	201,020
役員退職慰労引当金	155,399	155,915
資産除去債務	—	1,887
固定負債合計	602,800	562,060
負債合計	1,076,982	1,073,936
純資産の部		
株主資本		
資本金	64,800	64,800
利益剰余金	697,066	852,808
自己株式	△13,500	△13,500
株主資本合計	748,366	904,108
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	58,630	92,147
その他の包括利益累計額合計	58,630	92,147
純資産合計	806,996	996,256
負債純資産合計	1,883,978	2,070,192

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	1,669,275	1,818,887
売上原価	803,501	963,119
売上総利益	865,773	855,768
販売費及び一般管理費	761,063	658,585
営業利益	104,710	197,183
営業外収益		
受取利息	96	686
受取配当金	3,120	3,934
保険解約返戻金	14,530	10,015
助成金収入	7,181	10,923
その他	434	1,011
営業外収益合計	25,363	26,571
営業外費用		
支払利息	1,086	4,091
資産除去債務履行差額	—	953
固定資産除却損	—	1,215
その他	—	67
営業外費用合計	1,086	6,327
経常利益	128,986	217,427
特別損失		
減損損失	3,761	—
投資有価証券売却損	—	353
特別損失合計	3,761	353
税金等調整前当期純利益	125,225	217,073
法人税、住民税及び事業税	42,069	74,248
法人税等調整額	△10,041	△18,582
法人税等合計	32,027	55,666
当期純利益	93,197	161,407
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	93,197	161,407

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	93,197	161,407
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,844	33,516
その他の包括利益合計	24,844	33,516
包括利益	118,041	194,924
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	118,041	194,924
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	64,800	609,533	△13,500	660,833	33,786	33,786	694,620
当期変動額							
剰余金の配当		△5,665		△5,665			△5,665
親会社株主に帰属する当期純利益		93,197		93,197			93,197
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					24,844	24,844	24,844
当期変動額合計	—	87,532	—	87,532	24,844	24,844	112,376
当期末残高	64,800	697,066	△13,500	748,366	58,630	58,630	806,996

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	64,800	697,066	△13,500	748,366	58,630	58,630	806,996
当期変動額							
剰余金の配当		△5,665		△5,665			△5,665
親会社株主に帰属する当期純利益		161,407		161,407			161,407
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					33,516	33,516	33,516
当期変動額合計	—	155,742	—	155,742	33,516	33,516	189,259
当期末残高	64,800	852,808	△13,500	904,108	92,147	92,147	996,256

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	125,225	217,073
減価償却費	13,078	9,544
のれん償却額	—	47,645
受取利息及び受取配当金	△3,216	△4,621
保険解約返戻金	△14,530	△10,015
支払利息	1,086	4,091
投資有価証券売却損	—	353
助成金収入	△7,181	△10,923
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△248,921	5,814
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,939	3,935
仕入債務の増減額 (△は減少)	4,612	△3,730
未払金の増減額 (△は減少)	10,403	8,256
前受金の増減額 (△は減少)	6,461	10,930
賞与引当金の増減額 (△は減少)	10,007	3,178
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	12,077	4,015
その他	21,211	7,314
小計	△71,625	292,863
利息及び配当金の受取額	3,214	4,610
利息の支払額	△1,086	△4,067
助成金の受取額	7,181	10,923
法人税等の支払額	△46,099	△53,437
営業活動によるキャッシュ・フロー	△108,414	250,892
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻しによる収入	218,500	118,500
定期預金の預入れによる支出	△118,500	△218,500
有形固定資産の取得による支出	—	△2,506
無形固定資産の取得による支出	△13,288	△43,561
資産除去債務の履行による支出	—	△1,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△120,737	—
投資有価証券の売却による収入	—	51,633
保険積立金の積立による支出	△3,090	△2,697
保険積立金の解約による収入	53,092	18,031
その他の増減	△289	△1,334
投資活動によるキャッシュ・フロー	15,686	△81,435
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△7,600
長期借入金の借入による収入	230,000	—
長期借入金の返済による支出	△8,214	△45,558
配当金の支払額	△5,665	△5,665
財務活動によるキャッシュ・フロー	216,121	△58,823
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	123,392	110,634
現金及び現金同等物の期首残高	422,775	546,167
現金及び現金同等物の期末残高	546,167	656,802

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社はシステムソリューション事業の単一セグメントであるため記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	783円49銭	967円24銭
1株当たり当期純利益	90円48銭	156円71銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	93,197	161,407
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	93,197	161,407
普通株式の期中平均株式数(株)	1,030,000	1,030,000

(重要な後発事象)

該当事項はありません。